

(2) 会計別予算規模

平成31年度当初予算の総額は982億3,604万円で、その内訳は一般会計が606億円、特別会計が8会計（9勘定）で376億3,604万円です。

前年度と比較すると、一般会計で16億円（2.7%）の増額となりましたが、これは、大栄地区小中一体型校舎建設事業が増額となったことなどによるものです。

また、特別会計で公設地方卸売市場において約33億7千万円（179.5%）の増額となりましたが、これは、成田市公設地方卸売市場の再整備に伴う施設整備事業が増額となったことによるものです。

【第1表 当初予算総括表】

（単位：千円）

会計区分		平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)	
一般会計		60,600,000	59,000,000	1,600,000	2.7	
特別会計	国民健康保険	事業勘定	13,259,751	13,830,191	△ 570,440	△ 4.1
		施設勘定	131,471	155,885	△ 24,414	△ 15.7
	公設地方卸売市場	5,252,752	1,879,497	3,373,255	179.5	
	介護保険	7,568,106	7,364,054	204,052	2.8	
	農業集落排水事業	204,230	174,620	29,610	17.0	
	後期高齢者医療	1,115,981	1,070,815	45,166	4.2	
	下水道事業	4,833,989	2,396,707	2,437,282	101.7	
	簡易水道事業	512,462	480,541	31,921	6.6	
	水道事業	4,757,298	3,581,446	1,175,852	32.8	
	合計		37,636,040	30,933,756	6,702,284	21.7
総計		98,236,040	89,933,756	8,302,284	9.2	

【用語解説】

会計の名称

会計の名称		内容
一	般 会 計	市の基本的な行政を行うための会計です。
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	事業勘定では、被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに際し、必要な保険給付を行い、施設勘定では、大栄診療所の運営を行います。
	公 設 地 方 卸 売 市 場	青果物、水産物などの生鮮食料品を安定した価格で提供し、市民生活の向上を図ります。
	介 護 保 険	被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行います。
	農 業 集 落 排 水 事 業	農業集落におけるし尿、生活雑排水などを処理する施設の整備を行い、市民生活の環境整備を図ることを目的としています。
	後 期 高 齢 者 医 療	75歳以上の後期高齢者医療に関する保険料の徴収などを行うことを目的としています。
	下 水 道 事 業	都市排水施設の整備を行い、市民生活の環境整備を図ることを目的としています。
	簡 易 水 道 事 業	給水人口が5,000人以下の地区について、安全な水の安定的な供給を目的としています。
	水 道 事 業	給水人口が5,000人を超える地区について、安全な水の安定的な供給を目的としています。

※特別会計とは、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する必要があるときに設ける会計です。